

Ⅱ 教育目標・学校経営方針等

校長 知念 俊一郎

1. 教育目標

校訓「誠実」「勤勉」「忍耐」の精神に則り、「知」「徳」「体」の調和のとれた創造性豊かな人間形成と、平和で活力ある社会に貢献することのできる、心身共に健全な国際的視野に立つ工業・家庭分野のスペシャリストを育成する。

2. 教育方針（育成を目指す生徒像）

- (1) 沖縄県にある工業高校として、国際的視野に立ち多様な分野と協働しながら新しい価値を創造し、地域社会に貢献できる生徒
- (2) 普通教科と専門教科との学びの関連を意識して、より高度な知識・技術を習得し、めまぐるしく変化・進歩する社会や科学技術、環境保全をはじめとしたあらゆる課題を主体的に発見し解決することができる生徒
- (3) 伝統校としての誇りを持ち、何事に対しても果敢に挑戦する心で学び続け、最後まで粘り強くやり抜くことができる生徒

3. 経営目標

- (1) 良き校風と支持的風土の伴う魅力ある学校づくりの推進
- (2) 心身ともに健康で明るく安心・安全に過ごすことができる学校づくりの推進
- (3) 生徒・保護者・地域からの期待に応える信頼される学校づくりの推進
- (4) 教職員が「働きやすさ」「働きがい」「心身の健康」を実感できる学校づくりの推進

4. 経営方針

- (1) 全職員が共通の理解と認識のもと連携・協働することにより、学校運営の効率化と円滑化を図る。
- (2) 特色を生かした学科運営・経営を志向し、専門教育の充実を図る。
- (3) 学校・家庭・地域・産業界との共通理解と連携を深め地域に信頼され開かれた学校づくりに努める。
- (4) 教職員の資質向上と指導力を高めるために、教職員研修の充実に努める。
- (5) 適性・効率的な事務処理と学習環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実に努める
- (6) 働き方改革のための業務の効率化と、職場環境整備によるメンタルヘルスの保持に努める。

5. 経営目標に対する取り組み課題

【 経営目標（１）に対する取り組み課題 】

- ①キャリア教育の充実と就職・進学成果の向上
- ②授業及び行事等における魅力ある学習活動の展開と学力の向上
- ③専門性の資格・検定取得等の向上
- ④学校の長所や地域の特徴を生かした母校愛の醸成
- ⑤生徒たちが生き生きと主体的に活動できる特別活動の充実

【 経営目標（２）に対する取り組み課題 】

- ⑥学校管理下での事故防止指導の徹底
- ⑦生徒理解に基づく手厚い特別支援教育の実施
- ⑧迅速かつ丁寧で粘り強い生徒指導の実施
- ⑨生徒が安心して過ごすための教育相談の実施
- ⑩保健指導・健康教育の充実

【 経営目標（３）に対する取り組み課題 】

- ⑪地域と連携した教育活動の推進
- ⑫保護者と連携した指導支援の充実
- ⑬不祥事の未然防止・服務規律の徹底
- ⑭教職員の専門性向上
- ⑮各部・各科の連携構築と着実な目標の達成
- ⑯入学定員確保に向けた広報活動の充実

【 経営目標（４）に対する取り組み課題 】

- ⑰職員間相互の連携協力体制の構築
- ⑱学校における働き方改革の着実な実施
- ⑲互いに創意工夫を発揮し課題解決に取り組むことができる環境整備

重点取組事項

キャリア教育・進路指導の充実強化

- ①進路指導部、学科及び学年会の連携による進路決定率の向上
- ②高校３年間を見通した各学年及び各学科の計画的な進路指導の実施
- ③地域の関連企業と連携し、望ましい職業観・勤労観の育成
- ④各種資格・検定取得に向けた取組強化
- ⑤各種大会・コンテストへの取組充実

生徒指導・生徒支援の充実

- ①主体的に考え、行動することのできる生徒の育成
- ②法令遵守、社会・学校のルールを守る精神を身につけさせる
- ③基本的生活習慣の確立
 - ・挨拶、マナー指導の充実
 - ・勤怠、服装容儀指導の充実
- ④学習規律の確立
- ⑤教育相談・特別支援教育の充実
- ⑥個別の指導計画等に基づく組織的・計画的な生徒支援の推進
- ⑦主権者教育・人権教育の充実
- ⑧いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた体制充実
- ⑨支持的風土の伴う学級づくり

文武両道による学力向上

- ①全ての活動で、知育・徳育・体育を意識した活動の推進
- ②部活加入強化と望ましい指導体制の確立
- ③子どもの人権を尊重する「部活動改革」への取組
- ④読書活動と図書館活動の充実
- ⑤家庭学習の定着

教育活動の改善と活性化 授業改善の推進

- ①言語活動の充実
- ②生徒同士の学びの活発化
 - ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、特に協働学習の推進を図る
- ③教育情報化（ＩＣＴ活用）推進
 - ・一人一台端末の効果的活用の研究
- ④教育課程の研究推進
 - ・学習評価の工夫・改善及び指導と評価の一体化を推進
- ⑤学びの基礎診断の有効活用
- ⑥教職員研修の充実
 - ・OJT・OFF-JTの推進
 - ・教員相互の授業観察を活性化

学校の活性化

- ①広報の充実、定員割れの解消
 - ・小中学校・地域、産業界との連携
 - ・中学校・地域等への広報活動（母校へ生徒実績パンフレット配布等を強化）
- ②各部・専科・学年会・HRの連携
- ③LHRの取組の充実
- ④生徒会活動の活性化
- ⑤学校行事の充実
 - ・工業祭、研修旅行の充実
 - ・学校行事を通した公共の精神と社会性の育成
- ⑥地域連携・貢献を意識したものづくり・課題研究の推進
- ⑦外部人材の積極的活用
- ⑧SDGsの視点に立った取組
- ⑨国際理解教育（グローバル教育）の推進
- ⑩「魅力ある学校づくり」目指して工夫改善、職員間の意識の高揚

信頼され開かれた 学校づくりの推進

- ①不祥事防止・服務規律の徹底
- ②教職員の資質・指導力・専門性向上、研究・研修活動の充実
 - ・学ぶ時間の確保・教育DX等
- ③学校評議員との連携
- ④PTA活動の充実
 - ・保護者との良好な関係づくり
- ⑤学校保健委員会の充実
- ⑥安全衛生委員会の充実
- ⑦同窓会・後援会との連携
- ⑧各外部団体等との連携
 - ・沖工研、家教研/家庭ク、教育センター、産業団体、福祉団体、警察機関等
- ⑨地域・小中学校との連携・貢献
 - ・学校行事における連携
 - ・課題研究における連携
- ⑩事務処理の効率化・円滑化・適正化による校務改善

チーム学校体制の確立

- ①教職員及び専門スタッフの連携・協働により、学校課題の解決を図る
- ②学校における働き方改革の取組の推進
- ③教育相談・就学支援員配置事業の着実な遂行、生徒の就学支援の充実
- ④教職員の心身の健康の確保と安全
 - ・快適な職場環境の形成に向けた取組の推進

学校安全及び 教育環境整備の推進

- ①生徒の心身の健康の保持増進を図るため、学校保健活動の充実
- ②学習活動及び部活動等における安全管理・安全教育の徹底
- ③教職員の危機管理意識の高揚及び生徒の危険回避能力の育成
- ④5s+2sの徹底、学習環境整備、業務環境整備、緑化の推進

豊かな心と健やかな体を育む 教育活動の充実

- ①凡事徹底の日の設定
 - ・道徳的な心情や判断力、実践意欲と態度などを育成
- ②人権の日の設定
 - ・生徒・教職員の人権への意識の向上
- ③家庭・外部機関等と連携した学校保健活動（生徒の健康保持増進）の充実
- ④喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育及び性に関する指導の充実